

# 井上 あきら

皆さまの  
ご意見をお聞かせください



＜NPO大阪難病連からの要望を受ける＞



＜琦玉県環境整備センター・資源循環工場視察＞

日頃からたいへんお世話になりありがとうございます。皆さまもお元気で過ごしのことを思います。

8月21日、偶然にもその5日前に日本最高気温を記録した熊谷市を環境農林委員会の視察で訪れました。当日もとても暑い日でしたが、暑さを逆手に取って、まちおこしをされており、そのたくましさに脱帽いたしました。

現在、9月議会が開催中です。参議院選挙が終わり、府民から示された民意を地方自治の中でどう反映するのが問われています。

格差社会、消えた年金に象徴される将来への不安、地球温暖化・環境破壊など大阪府としてできる政策を実行する地方政治が必要です。

環境農林委員会では環境や農業の分野での議案を論議しますが、大阪の農業を守り、農空間を

大切にしている条例が提案されています。すでに、農業委員会や農業団体、府民の意見を取り入れて提案されていますが、私自身もマニフェストでお約束しており、成立をめざす条例です。将来に資する条例として施行されるように、しっかりと議論していきたいと思っております。

先の参議院選挙で梅村参議院議員が誕生しました。梅村議員は医師出身でもあり、議員団で医療福祉部会長を務める私にとっては頼もしい政策通です。また、章池会では是非、医療崩壊の実態について勉強会を行いたいと思っております。

最後になりましたが、これからも変わらぬご指導をたまわりますようお願い申し上げます。

いさつといたします。

平成19年10月

井上 あきら

## 防災・環境・食の安全・生きがい

### 大阪農業と農空間をまもります

大阪府内の農業・農空間は府民に農産物を提供するだけでなく、防災や環境などの多様な公益機能を持っています。

ご存じのように大阪のヒートアイランド現象は全国トップといわれています。池田でも小学校校庭の芝生化や打ち水大作戦などに取

とが重要だと訴えられました。

また、中国の残留農薬問題で不安が増幅いたしました。安全な食べ物を府民に提供することは府の大きな役割でもあります。

大阪の現状では、農

家1戸当たり35アールと全国最小面積であり、政府の大規模農業中心政策では府内農家2万8千戸のうち4%の1千戸余りしか該当せず、小規模農家を独自に支援する制度が必要となっております。



小学生の農業体験

り公社」が借り上げ、団塊の世代などに貸し出します。

\*JA等に農業管理指導士を配置し、トレーサビリティ制度の導入などでブランドイメージを高めめます。

シャープ(株)は2010年稼働をめざして大型液晶テレビ向けパネル工場を堺市に建設することを決めています。

私は大阪の活性化と雇用の確保をすすめるための仕組みづくりを提案していますが、昨年、府は箕面市彩都への武田薬品の誘致に失敗してしまいました。

今回、今年3月に制定された企業立地促進条例に基づいてシャープに150億円の補助金(10年間債務負担行為)に加えて関連企業

### 環境から社会をどう変えるか メルケル独首相 京都議定書10周年記念講演会



この講演でメルケル首相は、6月に行われたバイリンゲンダムサミットの中心課題である地球温暖化防止への対処を人類全体で捉えることができるか、また、日本は環境先進国として世界をリードし、アメリカや新興工業国の中国、インドなどを枠組みの中に巻き込んでいくことが必要だと訴えました。

来年の洞爺湖サミットでの日本の役割がさらに重要になりました。

に対しては180億円の支出を行います。

この産業立地計画は関連企業も含めて投資総額約1兆円となり、

府の試算では経済波及効果は3・9兆円で、税収も10年間で千2百億円と見込んでいます。

### 大阪農業と農空間を保全する条例は3つの柱からなっています。

\*多様な担い手を育成し、地産地消に貢献する農業者やボランティアなど大阪版認定農業者制度をつくりま

### 具体的な政策目標

\*10年間で直売所や学校給食へ農産物を提供する農業者を3千名から6千名に倍増します。エコ農産物を生産する農業者を千2百名に倍増します。

\*10万人の府民参加で遊休農地半減をめざし、府出資法人「みど

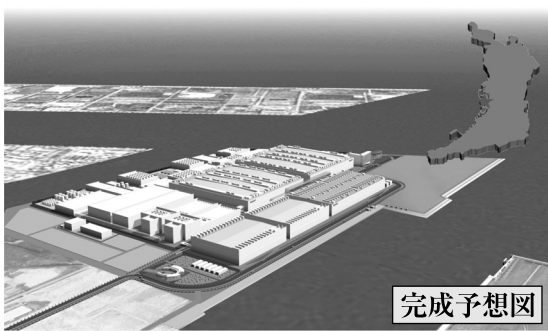


細河・東山町



大阪の伝統野菜

### 大阪の産業活性化へ... 330億円の補助金交付



完成予想図